

次のとおり、一般競争入札を行いますので、公告します。

令和8年7月16日

なら・ヒューマンフェスティバル実行委員会
実行委員長 毛利 嘉晃

第1. 競争入札に付する調達の内容

1. 入札物件名
第32回なら・ヒューマンフェスティバル（以下、「フェスティバル」という。）会場設営及び看板製作業務委託
2. 入札物件の内容等
多くの人々が、楽しみながら人権を身近に感じ、同和問題をはじめとする人権問題について理解を深めることを目的としたイベント「なら・ヒューマンフェスティバル」開催に係る会場設営及び看板製作、設置及び撤去等一式
3. 会場設営及び看板納入場所
田原本青垣生涯学習センター
4. 委託期間
令和8年10月23日(金)～令和8年10月24日(土)
ただし、フェスティバル開催日は、令和8年10月24日(土)
5. 入札方法
 - (1) 入札は、業務委託一式の金額で行います。
 - (2) 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格としますので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載してください。
 - (3) 入札者は、所定の入札書を作成し、封をした上で所定の場所及び日時に入札してください。
 - (4) 代理人をもって入札する場合は、その委任状を入札と同時に提出してください。
 - (5) 入札者は、その提出した入札書を引き替え、変更し、または取り消すことはできません。

第2. 一般競争入札に参加する者に必要な資格

次に掲げる1～4までの条件をすべて満たした者のみが、この入札に参加することができます。

1. 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
2. 奈良県物品購入等の契約に係る入札参加停止等措置要領による入札参加停止又は指名保留の措置期間中でない者であること。
3. 物品購入等に係る競争入札の参加資格等に関する規程（平成7年12月奈良県告示第425号）による競争入札参加資格者で、営業種目Q5「広告・イベント業務」に登録し、主な業務に「会場設営」の記載のある者で、県内全域を営業区域としている者であること。
4. 過去5年間に国、地方公共団体又は国や地方公共団体を構成員とする実行委員会等と、本実行委員会が同等と認める契約を2回以上締結し、これらをすべて誠実に履行した者であること。

第3. 入札日程等

1. 入札日程
 - (1) 入札説明書及び仕様書の交付
 - ・ 公告の日から令和8年7月23日(木)まで
（土曜日及び日曜日を除く9時から16時30分までとします。）
 - ・ 下記4. に示す場所での交付、または奈良県地域創造部人権施策課ホームページ
（<https://www.pref.nara.lg.jp/n039/p100023.html>）からダウンロード
 - (2) 現地説明会
 - ・ 日時：令和8年8月5日(水) 14時30分から
 - ・ 場所：田原本青垣生涯学習センター

- ・ 現地説明会に欠席の場合は、入札に参加できませんので、必ず出席してください。
 - (3) 仕様書等に関する質問
 - ・ 令和8年8月7日(金) 16時30分までに、書面(様式4)で提出(FAX可)
 - ・ 回答は、令和8年8月18日(火)までにメール又はFAXで行います。
 - (4) 入札・開札
 - ・ 日時：令和8年8月20日(木) 15時30分から
 - ・ 場所：奈良県庁本庁舎1F 入札室(奈良市登大路町30)
2. 入札回数及び再度入札
- 入札回数は2回を限度とします。1回目の入札において、予定価格の制限の範囲内の価格の入札がない場合は、再度入札(2回目)を行う場合があります。
3. 郵便による入札
- 入札書は、郵便で提出することができます。この場合は、書留郵便とし封書の表面に「第32回なら・ヒューマンフェスティバル会場設営及び看板製作業務委託に係る入札書」と朱書きして、令和8年8月19日(水)16時30分までに下記4. に示す場所に到着するようにしてください。
4. 入札書の提出場所等
- 郵便による入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所、契約を担当する部課の名称及び問い合わせ先
- なら・ヒューマンフェスティバル実行委員会事務局
〒630-8501 奈良市登大路町30 奈良県地域創造部人権施策課内
電話番号 0742-27-8719 (ダイヤルイン)
FAX 0742-27-8721

第4. 入札者に要求される事項

この一般入札に参加する者は、参加意向申出書(様式1)、誓約書(様式2)、過去5年間に国、地方公共団体又は国や地方公共団体を構成員とする実行委員会等と、本実行委員会が同等と認める契約を2回以上締結し、これらをすべて誠実に履行した者であることを証明する書類として契約履行実績証明書(様式3)及び実績の分かる書類(契約書の写し等)(以下「入札参加資格申請書類」という。)を各1部、第3.の4.に示す場所に提出し、入札資格の確認を受けなければなりません。

1. 入札参加資格申請書類の提出期限
令和8年7月23日(木)16時30分まで
(土曜日及び日曜日を除く9時から16時30分までとします。また、郵送の場合、書留郵便とし期限までに到達したもののみ有効とします。)
2. 入札参加の適否通知
令和8年7月30日(木)までにメール又はFAXで通知します。

第5. その他

1. 入札保証金
免除します。
2. 契約保証金
契約の相手方は、契約金額の100分の10に相当する額以上の契約保証金を納付するものとします。ただし、過去2年間に国、地方公共団体又は国や地方公共団体を構成員とする実行委員会等と、本実行委員会が同等と認める契約を2回以上締結し、これらをすべて誠実に履行した者に該当するときは免除します。
3. 入札の無効
競争参加資格のない者がした入札、入札書記載の価格を加除訂正した入札、奈良県契約規則第7条に該当する入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とします。
4. 契約書作成の要否
要します。

5. 落札者の決定方法

予定価格の範囲内で、最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とします。

6. 契約の不締結

落札決定後、契約までの間に、落札者について次のいずれかに該当する事由があると認められるときは、契約を締結しないものとします。

- (1) 落札者の役員等（法人にあっては非常勤を含む役員及び支配人並びに支店又は営業所の代表者、その他の団体にあっては法人の役員と同等の責任を有する者、個人にあってはその者及び支配人並びに支店又は営業所を代表する者をいう。以下同じ。）が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「暴対法」という。）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。
- (2) 暴力団（暴対法第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員が経営に実質的に関与しているとき。
- (3) 落札者の役員等が、自社、自己若しくは第三者の不正な利益を図り、または第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用しているとき。
- (4) 落札者の役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的若しくは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、または関与しているとき。
- (5) 落札者の役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき。
- (6) 本契約に係る下請契約又は資材、原材料の購入契約等の契約（以下「下請契約等」という。）にあたって、その相手方が上記(1)から(5)のいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結したとき。
- (7) 本契約に係る下請契約等にあたって、上記(1)から(5)のいずれかに該当する者をその相手方としていた場合（上記(6)に該当する場合を除く。）において、なら・ヒューマンフェスティバル実行委員会が、なら・ヒューマンフェスティバル実行委員会との契約の相手方に対して下請契約等の解除を求め、契約の相手方がこれに従わなかったとき。

7. 契約の解除

契約の締結後、契約者について上記6. の(1)から(7)までのいずれかに該当する事由があると認められるとき、またはこの契約の履行にあたって、暴力団又は暴力団員から不当に介入を受けたにもかかわらず、遅滞なくその旨をなら・ヒューマンフェスティバル実行委員会に報告せず、または警察に届け出なかったと認められるときは、契約を解除することがあります。この場合は、契約者は、損害賠償金を納付しなければなりません。なお、上記6. の(1)(3)(4)及び(5)中「落札者」とあるのは「契約者」と読み替えるものとします。

8. その他

詳細は、入札説明書によります。